

# 福知山市若者まちづくり未来ラボ事業 プロジェクト支援 2020 の募集について

## 1. 趣旨

---

福知山市若者まちづくり未来ラボ事業では、福知山市にゆかりのある者が集まり、若者を中心にふるさとへの関心や愛着を育て、将来、地域の元気を創出する『関係人口』としての人材を育成することを目指しています。

今年度、当事業では、「福知山わかもの会議」、「次世代交流ワークショップ」の福知山市という地域について議論する場を設定し、様々な視点で意見交換がなされた。それらの場で生まれた意見、人脈、アイデア等を福知山の活性化のため実装化をするものです。福知山市及び福知山に関連した自主的活動等を対象に、地域特性を活かし、成果が期待できる取組みをプロジェクトとして選定し、支援および助成します。

募集する福知山市若者まちづくり未来ラボ事業プロジェクト支援（以降“未来ラボプロジェクト”と表記）は地域との協働を核に、以下に示すような取組みによって成果が見込まれるものとしします。

- ① 福知山市若者まちづくり未来ラボ事業で得た学び等を発展的に展開する取組み
- ② 福知山市及び福知山に関連した活動、地域住民・行政機関等との協働で展開できる取組み

採択されたプロジェクトに関しては、希望があれば福知山公立大学の教員も伴走支援をいたします。

## 2. 未来ラボプロジェクトの概要

---

以下の項目を確認し、条件を満たす未来ラボプロジェクトは申請期間内に申請を行ってください。

申請対象：まちづくりや地域おこし等に主体的に取り組める個人や団体

実施回数：年間1回 ※募集状況により、追加募集を行う可能性があります。

申請期間：9月25日（金）～ 10月15日（木）17：00（郵送の場合は必着）

申請方法：メールもしくは書類を郵送にて提出

活動期間：2020年10月下旬～2021年3月下旬

申請条件：以下の通り

- ① 福知山市を中心とした地域と協働および連携を図ることができるプロジェクトおよび調査研究等であること
- ② 2名以上で構成されるチームであること
- ③ 地域パートナーまたは連絡先が明確であること。
- ④ 適正な経理処理・事業報告ができること

## 活動概要例、調査研究例

- 例① 地元商店、団体、地方自治体、学生が連携して「地域〇〇促進モデル」の構築を研究  
近年、地域人口が減り、〇〇アーケードの来訪者も少なくなっています。昔のように  
ぎわいを取り戻そうという試みを、数年前から学生有志が中心となって実践しています。  
昨年夏から冬にかけては、〇〇アーケード一帯にて町づくり「〇〇計画」を実施し、多く  
の来訪者でにぎわいました。この成果をもとに新たな地元商店の活性化を図ることが可能  
な「地域〇〇促進モデル」の構築を目指し、今後、地域〇〇団体、地元商店・製造業者、  
地方自治体などと連携して、研究および検討することを目的とします。
- 例② 高大連携〇〇サイクリングツアープロジェクト  
〇〇には歴史的・文化的な地域・観光資源が多数「点」在していますが、これらを結ぶ  
ルートは明確でなく、地域の観光ネットワークを構築することが課題となっています。  
本プロジェクトでは、〇〇の魅力を再度発見することを目的に、点在する資源を、高校  
生や大学生、地域住民、地方自治体等との連携によって発掘し、環境にもやさしい自転車  
で結んだ「〇〇自転車マップ」を制作することを目的とします。
- 例③ 障害者や家族とのふれあい活動の実施  
〇〇の知的障害を持つ子どもたちと、一緒に遊んで思い出を作るといった活動を行って  
います。また、〇〇の福祉人材センターでイベントなどを行うこともあります。現在、参加  
している子どもたちは小学生から高校生です。障害を持つ子どもたちに外出の機会を増や  
すこの活動は、子どもたちが社会と接し、様々な経験を積むサポートをするとともに、親  
の負担軽減にもなっています。

### 助成金額：

上限15万円までとする。（採択最大件数：2～4件程度、助成期間：2020年10月下旬～2020年3月上旬）

※未来ラボプロジェクト審査委員会が必要と認めた場合のみ、採択前に執行された予算についても助成対象になる場合があります。また、応募多数の場合や審査結果を受けて、申請額より減額されることもあります。

### 申請方法：

申請期間内に、次の4点を（プリントアウトしたもの1部とデータ）を北近畿地域連携機構 市民学習部 担当までご提出ください。

- (1)【様式1】福知山市若者まちづくり未来ラボ事業プロジェクト支援2020申請
- (2)【様式2】事業計画書
- (3)【様式3】収支予算書
- (4)【様式4】名簿

### 申請書提出先：

福知山公立大学 2号館「Kita-re」事務局 北近畿地域連携機構 市民学習部 担当  
電話：0773-24-7151 e-mail：[kita-re@fukuchiyama.ac.jp](mailto:kita-re@fukuchiyama.ac.jp)

※申請書の様式は、福知山公立大学HPもしくは北近畿地域連携機構HPからダウンロードするか、2号館北近畿地域連携機構「Kita-re」まで取りに来てください  
※メールによる提出もしくは郵送で提出してください。件名「未来ラボプロジェクトの申請」として期日中に送ってください。

### 3. プロジェクトの選定について

---

申請いただいた未来ラボプロジェクトの審査は、福知山公立大学教員及び福知山市まちづくり推進課からなる「未来ラボプロジェクト委員会」で行います。未来ラボプロジェクトは、申請書類と採択選考会での公開プレゼンテーションから総合的に選定します。採択の可否については、採択選考会から約2週間後を目途に、申請プロジェクト代表者・担当教員に通知します。

#### 【採択選考会日程】

日時 10月中旬予定  
場所 オンラインによる（Zoomを使用）  
審査 未来ラボプロジェクト審査委員会

#### 【審査基準】

##### (1) 審査点について

100点満点中（申請書60点 + オンラインプレゼンテーション40点）から審査します。なお、「福知山わかもの会議」、「次世代交流ワークショップ」の参加者及びアイデアは加点点措置（最大加点点20点）があります。

##### (2) 審査基準

未来ラボプロジェクトの選定にあたっては、以下の視点から成果が期待できる取組みを選定します。

- ① 積極的に地域との連携を図り、かつ、福知山市の活性、振興等に資する活動であること
- ② プロジェクトメンバー全員が責任をもって、主体的に取り組むこと
- ③ テーマおよび活動内容が明確で取組み内容が具体的であること
- ④ 活動をしていくうえで、計画、活動スケジュール、組織作りが具体的であること
- ⑤ 予算が適正であり、予算執行ができること

### 4. 未来ラボプロジェクトが採択された場合

---

採択された場合は、以下の6点を行ってください。

- (1) プロジェクトの目標を実現するための活動
- (2) 地域をテーマとしたイベント・企画への参加
- (3) 報告（報告会における発表、報告書作成）
- (4) 学校案内や広報物やマスコミ取材等があった場合の取材対応
- (5) 上記の活動に関する広報・交流活動

## (6) 予算執行の報告

特に以下の点は、行っていただきます。

- ・ 未来ラボプロジェクト報告会での発表（2月（予定））
- ・ 報告書及び収支決算書の提出（3月）
- ・ 次年度以降、報告会等への協力（4月以降を予定）

## 5. その他

---

希望があれば、福知山公立大学の教員もプロジェクト進行の伴走支援をいたします。お気軽に下記までご連絡ください。申請方法等でご不明点ある場合も、ご連絡ください。

また、プロジェクトの成果について、HPや報告書等への掲載もさせていただきますので、予めご了承ください。

## 6. 問い合わせ先

---

(問い合わせ先)

連絡先①：福知山公立大学 2号館「Kita-re」事務局 北近畿地域連携機構  
市民学習部 担当

電話：0773-24-7151 e-mail：[kita-re@fukuchiyama.ac.jp](mailto:kita-re@fukuchiyama.ac.jp)

以上